

認定事例 (株式会社LIXIL)

- 製造現場では、製造条件の異なる製品の混在やロットの違いにより、生産にムラが生じる。効率的な生産には、同一製造ラインにおける作り分けが不可欠。
- これらの課題に対応するため、**各種センサーデータ及び設備稼働データを収集・分析**し、生産ライン全体を管理するシステムを新たに構築。
- これにより、**製造設備の稼働を最適化・生産のムラを日々改善**するとともに、多品種混流のラインを実現し、**96種類の製品の作り分けを可能**にすることで**労働生産性を最大16%向上**させる。

導入前

➤ 生産のムラや製品の作り分けに課題

- ・ 製造現場では、製造条件の違いによって、設備の稼働状況が変化するため、生産効率の低下が発生
- ・ 消費者ニーズ等の多様化によって、製造するべきものが多品種少量となり、柔軟な作り分けが不可欠

税制対象設備

- ✓ 各種センサー付き機械装置
- ✓ データ収集・分析ソフトウェア など

導入後

➤ 製造設備の最適稼働と多品種の作り分けを実現

- ・ 熱等の各種センサーデータと設備の稼働に関するデータを連携・分析
- ・ 分析結果から**設備の稼働を最適化**し、生産のムラを日々改善
- ・ 多品種混流ラインも実現し、**96種類の製品を作り分ける**
- ・ **労働生産性を最大16%向上**

(写真)
新規導入した生産ライン →



認定事例 (株式会社アルファパーチェス)

- 電子商取引プラットフォーム上に、材・サービスのユーザーとサプライヤ双方からのデータ収集を進め、データ相互の関連を認識して新たな組み合わせを創出し、**卸売業者として、間接材ユーザーとサプライヤ双方に、より有利な取引機会を提供する。**
- 日本の大規模間接材市場全体の活性化と効率化を実現すると同時に、プラットフォームの利用者拡大を通じて、その提供者も運営の人員効率、設備効率を改善でき、収益性が改善される。

導入前

- 間接材特有の売買形態に課題
 - ・ 間接材は、直接製品の材料になる直接材に比べると、
 - サプライヤが不特定多数
 - 商品数が多い
 - 不定期・多頻度・少量の売買であり、卸売には大きな手間が発生

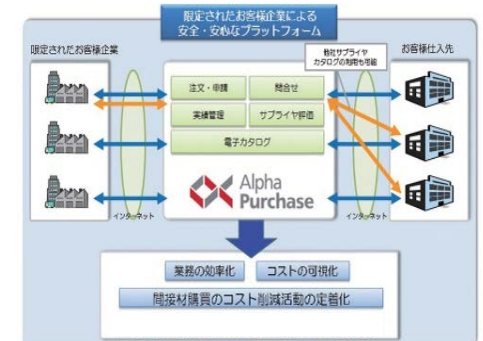
税制対象設備

- ✓ ソフトウェア、サーバー など

導入後

- 間接材ユーザーとサプライヤ双方に、より有利な取引機会を提供
 - ・ 電子商取引プラットフォーム上に、材・サービスのユーザーとサプライヤ双方からのデータ収集。日本の大規模間接材市場全体の活性化と効率化を実現。
 - ・ プラットフォームの利用者拡大を通じて、その提供者も運営の人員効率、設備効率を改善でき、収益性が改善。

MRO(間接材)カタログサービス：
電子商取引プラットフォーム上でのデータ連携のイメージ →



認定事例 ニュース統合システムによる報道の最適化（朝日放送テレビ）

認定革新的データ産業活用計画の概要

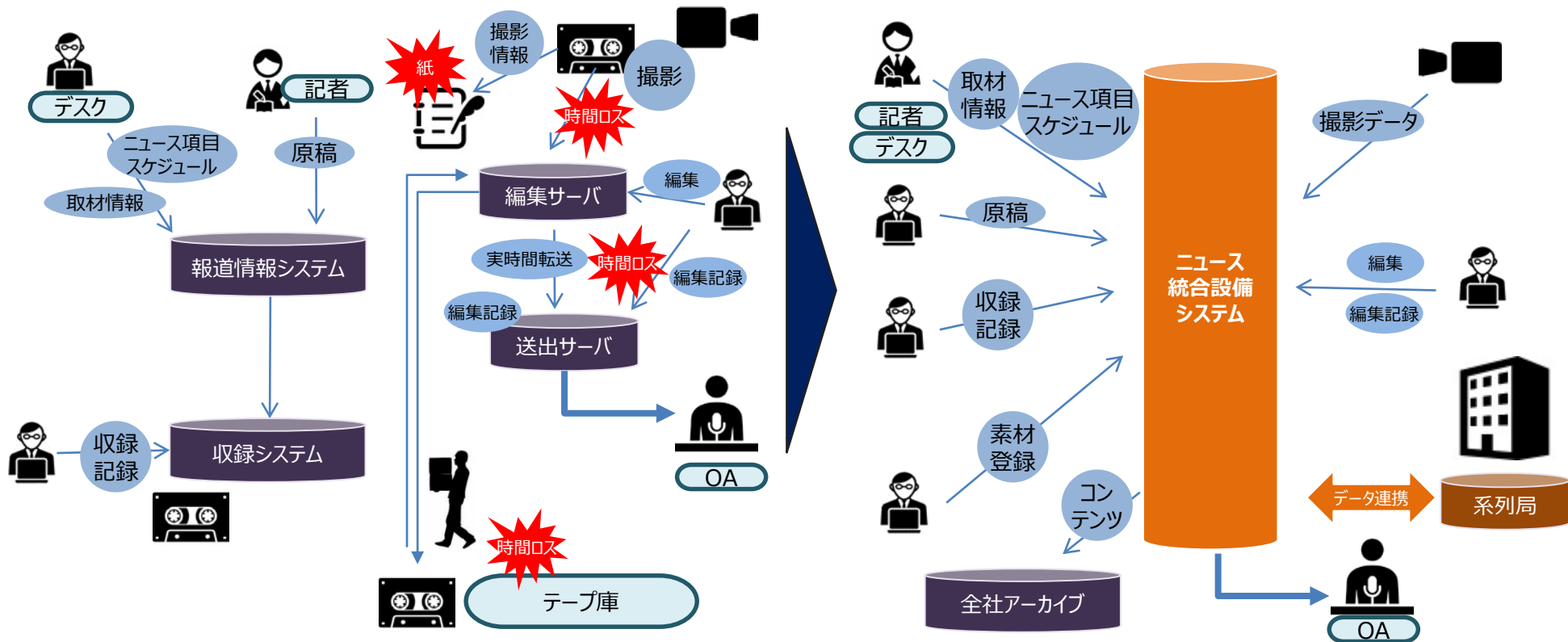
- 映像音声コンテンツとメタデータをデジタルデータとして運用し、それらのデータをニュース統合システムに集めて自動的に連携、本社・報道支局・記者間で共有し、取材内容の分析・コンテンツ編集等に活用
- 系列局ともデータ連携を行い、タイムリーな情報共有、効率化を実現

導入前

- 映像音声コンテンツは業務用テープで運用され、それらに付随するメタデータ（取材情報）は紙ベースで運用されており、別々に管理・利用

導入後

- 業務効率化による番組制作のコスト削減や、番組品質の向上に寄与することで視聴率の改善等による収益向上
- 迅速なコンテンツ供給が可能になったことにより、従来放送に間に合わなかったニュースを放送することやこれらをWEB配信することが可能になり新たな収益源とすることが可能



認定事例 産業保安のスマート化（堺LNG株式会社）

認定革新的データ産業活用計画の概要

- ✓ 従来データ連携出来ていなかった日常点検の記録と精密点検・試験の記録を同じDBで管理。
- ✓ 請負業者の**業務効率化**及び予知保全の**精度が向上**

導入前

- 日常点検は既にIoT化されており、各設備のデータが自動でデータベースに蓄積されるようになっていたが、精密点検・試験は他社に発注しており、データ連携が出来ていなかった

導入後

- 請負業者はタブレットで精密点検・試験記録を入力し、DBシステムに転送。
- 日常点検の記録も同じDBシステムで管理することで予知保全の精度向上

